

表紙の説明

5月16日、深川小学校2年生135人と西深川保育園児38人が参加して、体長約7cmの稚アユ3万尾を深川川河川敷で放流しました。

深川川漁協が県連合会の補助を受け実施したもので、4月には5万尾を放流しています。今年は海からの自然そ上も多く、太公望には楽しみなシーズン到来です。

「放流を通して、川の自然や生物の成長について考えて欲しい」と組合理事の竹野太三郎さんは話します。

～香報～

「今年は記憶にないほどに木の実が残っている。例年ならヒヨ、モズなどに食べ尽くされているものを」

「ウグイスの鳴き声も耳にしないし、毎年、庭に来るメジロも姿を見せない」

季節を告げる鳥たちのあまりにも不可思議な行動に、長老達は首を傾げる。

自然に敏感な鳥たちに何が起きているのか。自然に鈍感な人間も、壊すだけが取り柄ではないはず！ ㊦

6月1日は衣替え。この時期、上着を脱いだもののちょっと肌寒いなという日もあります。無理して薄着をせず、健康には十分気をつけましょう。

とは言うものの、学校に通う小学生は、いつの間にかほとんど半袖姿。なかには一年中、半袖半ズボンで通す子もいるとか。子ども達はとっくに衣替え。 ㊧

編集・発行
長門市役所総務部
企画課広報統計係
電話 長門 (0837)
23-1117

花 一 輪

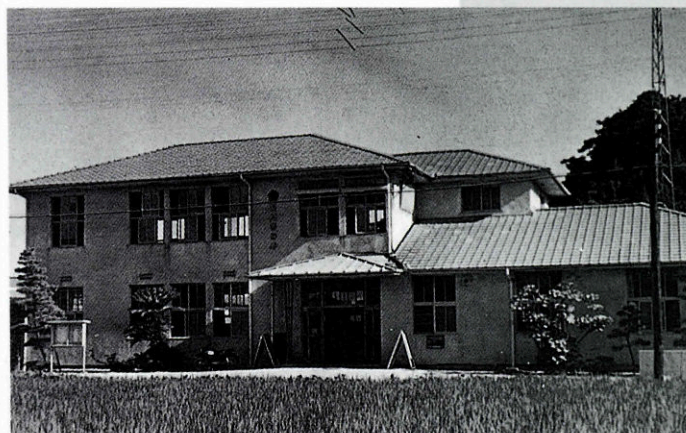


ゆり (ユリ科ユリ属)

北半球の温帯に約60種。多年草で日本各地に独特な種類のゆりが自生しています。

沖縄の宮古島東平安名崎(アガリヘンナザキ)に灯台がありますが、付近一面に自生のゆりが咲き乱れます。

あの時、あの頃・・・



長門警察署は昭和29年(1954年)、正門市4区(現在の市役所南側駐車場の東寄り)に新築。後は城山。昭和60年、現在の地に移転した。